

「山口の水車小屋」解体修理工事のお知らせ

工事期間 平成 27 年 9 月 10 日～平成 28 年 3 月 18 日

工事期間中は見学することができませんので、ご了承ください。

修理後の外観イメージ

現 状



現状調査の結果

- ・油汚れ等で利用できない
- ・屋根の傷みが激しい
- ・土台は腐れが生じている
- ・地盤が沈下し歪んでいる
- ・石積の水路が崩れている
- ・外壁材は傷みが激しくほとんど再用不可
- ・柱は半分程度再用可能
- ・小屋組は健全で再用可能



解体修理が必要

修理直後



修理方針

- ・地域で活用できる水車へ内部を改装（石臼設置、内壁張り、床の高さ変更等）
- ・地下部分はコンクリート基礎とし安定性を確保
- ・外壁に無塗装の新材を使用
- ・水輪は交換（解体すると組み立てられないため）
- ・安全避難が可能な耐震補強を実施

約 2 年後



経年変化

- ・外壁に新材を使用するため、修理直後は真新しい印象になるが、無塗装なので数年で色が馴染む。

お問い合わせ

遠野市遠野文化研究センター文化課

TEL: 0198-62-2340